



巻頭記事 年頭にあたり (医療法人八重瀬会 理事長 山内英樹)

セクションたより 薬剤科

LEADER'S VOICE 入退院支援センター医事課担当 副主任 玉城しのぶ

2021
1月

広報 vol.252

「正確な診断」「適切な治療」「良質な対応」

医療法人 八重瀬会
同仁病院

創立100周年 これからも地域と共に



年頭にあたり

医療法人八重瀬会 理事長 山内英樹

2021年 令和3年を迎えました、明けましておめでとうございます。

まずは、年末年始、業務に当たられた職員の皆さん、本当にご苦労様でした。今年はいんやりした冬らしい正月で気候的には心地良い新年を迎える事が出来ました。

昨年、令和2年、まさかこんな年になろうとは・・・。コロナ、コロナで緊急事態宣言、会合・イベント自粛、時間・行動制限等、窮屈な時を強いられる年になってしまいました。行動自由のありがたさ、大事さをしみじみ感じさせられました。一昨年暮れ？中国・武漢で新型コロナウイルスとして発生。今や、新型コロナウイルス、COVID-19の名称で世界を恐怖に陥れました。殆どこれに尽きる1年でしたが、当法人でも、当初、“入れない”“発生させない”をモットーに、院外テント対応、入院面会禁止、各会議・委員会・会合中止等、対策をとってきましたが、医療機関として徐々に方針転換を余儀なくされる状況にきています。他の出来事として、中国の香港締め付け等の強硬姿勢、米・人種差別問題、米大統領選、みじめな足掻きがまだ続いています。バイデン新大統領決定。安倍信三総理突然の辞意、菅義偉新総理誕生にはびっくりでした。南九州中心の豪雨は大きな被害をもたらしました。テニス全米女子オープン・大阪なおみ選手優勝は数少ない嬉しい話題でした。新語流行語「3密」、今年の漢字「密」、いづれも、という感じです。

(医)八重瀬会、同仁病院です。苦難の一年でしたが、嬉しい話題もいくつかありました。2月南新館増築工事がやっと、ほんとにやっとスタートしました。現在、徐々に形が見えつつあります。M a k o導入は大きな期待です。受付自動精算機、入口サーモメーター設置が叶いました。4月浦添医院に山城清治先生、11月内科・糖尿病専門の館一男先生入職、東京医科歯科大整形外科から4月辻利奈、11月新田智久各先生就任、更には長年の懸案であった薬剤科スタッフ充実、各々嬉しい大きな出来事でした。田場朝和事務管理局長、照屋めぐみ看護部長、池間幸之介AG総合施設長就任突然の人事ではありましたがしっかり対応してくれスムーズな業務が継続されており嬉しい限りです。南新館増築に伴い本館改修、駐車制限、患者さんやご家族、職員皆様に変なご迷惑をおかけしていますが、将来布石への重要な事業です、ご理解を頂きスタッフ一致協力して1日も早い竣工を目指していきたく思います。

今年、何といたってもコロナの動向。1日も早い収束を願うばかりですが、それに伴い世界、日本、沖縄、そしていくつかの課題を抱える当法人の動きも大きく変わってくるでしょう。withコロナ意識も必要です、しかし、必ず収まりませ、希望が見えるようになります。皆で協力し、下を向かず、胸を張って、希望をしっかりと持って乗り越えていきましょう。

最後は例年通り干支。本年は丑年、丑は牛を指し、古来より人間と馴染みのある生き物で、食用に加え農作業や運搬等、貴重で社会とも密接に関わる動物でした。旧暦12月を指し、種の中に生まれた命が未だ芽を伸ばすに至らない状態を意味する漢字の様です。方角は北東、「草木も眠る丑三つ時〜」は、よく聞きますが、時間は午前2時から2時半の一番夜が深まる時間を差しています。

丑年の今年、ジックリと堅実に、我々の原点を忘れず、コロナにめげず挫けずしっかり前進していく年にしていきたいと思います。本年もよろしくお祈り致します。

感謝

新型コロナウイルス感染症対策にかかる寄贈へのお礼と公表について

当法人における新型コロナウイルス感染症対策に対し、『鉄板とロティサリーチキンのお店 Aprecio (アプレシオ)』様より心温まるメッセージと共にお弁当の寄附をいただきました。
 当院へのご配慮をいただいておりますことに、心から感謝しお礼申し上げます。これからも全職員が一丸となって、安心・安全な医療を提供できるよう努めてまいります。

医療法人 八重瀬会
 同仁病院 職員一同

日々、最前線で過酷な労働をされている医療従事者の方々には、感謝の気持ちでいっぱいです。本当にお疲れ様です。

そして、ありがとうございます。

どうか、ご自身のお身体も大切に健康にもお気をつけ下さい。

全ての皆様が安心して笑顔で暮らせる
 当たり前の毎日が戻ってくる事を願っています。

Aprecioより心を込めて。

アクションにより

薬剤科



スタッフ紹介

- <前列右から> 山内ヒロ子(薬剤科参与)、島袋由起子、上原美香
- <中列右から> 加藤悟(薬剤科主任)、和田麻美、棚原かおり
- <後列右から> 木村公彦、島袋雄己

主な業務

- *調剤業務…医師の処方箋に基づき調剤・監査し病棟へ払い出す
- *製剤業務…市販されていない薬を病院内で作る
- *注射調剤業務…医師の注射処方箋に基づき、患者さん毎に調剤する
- *抗癌剤調製業務…患者さん毎に抗癌剤を点滴中に混入する
- *医薬品情報業務…医薬品を安全かつ適正に使用する為に投与方法、投与量、副作用、相互作用などの情報を収集し適切な情報が評価
- *病棟薬剤業務…患者さんに安全かつ適正に薬を使用できる様、病棟と連携して副作用の調査、対策する業務
- *疑義照会…医師が発行した処方箋に疑問点がある場合、医師に問い合わせをする業務 ※薬剤師法で決められている業務



新年おめでとうございます。

昨年はコロナ禍に明け暮れた一年でした。薬剤科は早めの対策として消毒の徹底、各部署に充分行き渡る量のアルコール購入を決定しました。先ずは個人で携帯できるアルコールジェルタイプと、各部署や病室に配置する濃度75%以上のアルコールを問屋に注文した所、欠品が相次ぎ不安がありましたが、職員の知り合いやいろんな所からの情報をかき集め、需要以上のアルコール確保が叶い安堵しました。現在は需要以上の供給量を確保できています。

今年もまだまだコロナが蔓延すると思われませんが、職員一同気持ちを一つにすれば、乗り越えていけると信じて頑張っていきます。



TwitCasting (ツイキャス) で
 番組収録時の動画が試聴可能!

F Mレキオ (80.6MHz z)
 毎月 第1木曜日 17:00~18:00 ON AIR

令和3年1月7日OAの、て〜げ〜ドクターKはお正月期間に増えてしまった体重がちよっと気になるという皆さんに是非お聞き頂きたい内容となっています。令和2年11月に同仁病院内科に加わって頂いた館先生が血糖値が上下するメカニズムについて極めて明快に解説してくれています。ドクター含めほぼ全ての方が誤解していたであろう意外な事実など、有用な情報満載の1時間となっています。眼科医であった館先生が糖尿病治療へ没頭する事となったいきさつや、ご趣味へのこだわりなどもふんだんに盛り込まれています!



オンラインセミナー開催

「これからの人工関節置換術
〜手術支援ロボットMakoシステム〜」

当院では、整形外科におけるロボットイックアーム手術支援システム「Makoシステム」を沖縄県で初めて導入し、人工股関節全置換および人工膝関節全置換の手術を保険診療で行っています。

実際に見て触れて頂きたいとの想いから、セミナー開催を計画しておりましたが、未だコロナ禍が落ち着いていない現状を踏まえ、本年1月15日にZoomでのWebinarを開催する運びとなり、整形外科開業医や医療関係者多くの皆さんにご視聴いただきました。

【院長代理・整形外科部長 山内裕樹】



作業療法作品展示中

昨年11月より当院2F待合室にて、作業療法の作品展示を始めました。作業療法とは、人々の健康と幸福を促進するために、『作業』に焦点をあてた治療・指導・援助です。その『作業』とは、対象者にとって目的や価値をもつ生活行為をさし、日常生活動作や家事・仕事・趣味・対人交流・休養など、人が営む生活行為全般が含まれます。

展示してある作品は単なる手芸ではなく、努力を形にすることで自己肯定感を高めたり、疾患を抱えても新しい趣味を獲得したりと、人生を前向きに進んでいくために必要な『作業』なのです。

これからも、季節感を重視した取り組みを継続したいと思えます。

来院された際には、是非御覧ください。

【リハビリテーション科 副主任 矢野俊恵】



入退院支援センター医事課担当 副主任 玉城しのぶ

「お正月」

LEADER'S VOICE



明けましておめでとうございます。コロナ禍で自粛規制がかかっているなか、みなさんどのような新年を迎えられたでしょうか。

私は毎年名護の実家でお正月を過ごしており、今年も帰省したのですが例年とは違った静かなお正月となりました。

親戚が多いのでお正月ともなれば家に入りきれないくらいのお正月で大変にぎやかです。仏壇にお供えするごちそうを作り、訪ねて来る親戚にお茶をだして、ご飯をだしてと、ひたすら女中のように慌ただしく動き回っているのがいつものお正月でした。

しかし、両親が高齢で持病をもっている為、医療人としての私から、今年のお正月は毎年来てくださる方々に来訪を遠慮していただく事となりました。

親戚だけではなく、那覇に住む姉達（私は7人姉妹なので皆が集まると大変うさいます）にも連絡を入れたところ「私達も行ったやいないな？」と憤慨していました。（姉たちは毎年恒例行事なのに怒りモード）

「本当は私も会いたい」という気持ちを抑えつつ断りを入れました。

去年から孫達に会えていない両親もそこまで制限をかけるのかと怒っていました。感染の脅威には抗えず、泣く泣く断念してもらいました。新型コロナウイルスという未曾有の感染症の影響で、すっかり様変わりしたお正月でした。

当院には、県外出身の方、離島出身の方も多いのですが去年から続くコロナ禍で、故郷へ帰ることが出来なかつた方も大勢いると思われまふ。本人も辛いでしょうが、待っているご家族も寂しい思いをされていると思うとやりきれない気持ちです。

これから徐々に普通の生活に戻っていただけることを信じて踏ん張ってほしいです。

私の知人の話ですが、観光客向けの仕事に就いていましたが、コロナ禍の影響を受け職を失ってしまいました。

私たち医療従事者は過酷な環境と連日報道されています。当院でもコロナ感染対策チームを中心に職員一人一人が感染予防に努めています。体制を整えている事で院内感染も発生せず外来患者も徐々に増えつつあります。

コロナ禍による失業者も出ている状況のなか、大変ではありますが今までも通り仕事がある現実はともありがたいと思います。

私は、去年の4月から部署が変わり、医事課から入退院支援センターへ異動となりました。

長年、医事業務を行ってきたので新しい部署で何ができるかとても不安でしたが、周りの方々に支えてもらいながら業務を行うことができています。

本当に感謝でいっぱい입니다。

これからは、少しでも役立つ存在になれたらと思います。

今年もどうぞよろしくお願いします。



診療科	日	月	火	水	木	金	土	
内科	午前	当番制 予内視鏡センター	粟國 克己 山城 惟欣 真榮平 直也	田寺 修一 赤嶺 良光 館 一男	休 診 日	田寺 修一 山城 惟欣 増田 昌人	渡久地 史明 赤嶺 良光 ☆浦添総合病院	渡久地 史明 館 一男 予桑江 紀子 (腎外来含む)
	午後		赤嶺 良光 館 一男	粟國 克己 渡久地 史明		渡久地 史明 真榮平 直也 宮城 道夫	田寺 修一 (禁煙外来含む) 粟國 克己 (禁煙外来含む) 館 一男 (糖尿病外来含む)	赤嶺 良光 前里 輝
小児科	午前	関口 晴之	関口 晴之 野口 葦子	野口 葦子 予大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 葦子	関口 晴之 野口 葦子 (第4除く) 予大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 葦子 (第4) 予大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
	午後		関口 晴之 野口 葦子	野口 葦子 予大宜見 義夫 (漢方・心理外来含む)		関口 晴之 野口 葦子 (女性漢方専門外来含む)	関口 晴之 野口 葦子 (第4除く) 予大宜見 義夫 (第4) (漢方・心理外来含む)	関口 晴之 野口 葦子 (第4) 予大宜見 義夫 (第4除く) (漢方・心理外来含む)
外科	午前	当番制	玉城 守	池村 富士夫		山内 英樹 知花 朝美	玉城 守	森山 直樹
	午後		知花 朝美	玉城 守		☆琉球大学	知花 朝美	池村 富士夫
整形外科	午前	外科での対応	山内 裕樹 比嘉 清志郎	比嘉 清志郎 新田 智久		山内 裕樹 (第2・4・5) 原 憲司 (第1・3) 新田 智久	当真 孝	山内 裕樹 比嘉 清志郎(輪番制) 玉城 雅史(輪番制)
	午後		予再生医療外来 外科での対応	山内 裕樹		照屋 徹	外科での対応	新田 智久
泌尿器科	午前		予謝花 政秀	予謝花 政秀		予宮里 朝矩 名城 文雄	予宮里 朝矩 予知念 善昭	予謝花 政秀 芦刈 明日香 (第1・3・5)
	午後		外科での対応	予宮里 朝矩 (第2・4・5除く)		予知念 善昭 名城 文雄	予宮里 朝矩 ☆琉球大学	古謝 将之
皮膚科	午前	外科での対応	菅野 美紀	菅野 美紀	外科での対応	菅野 美紀	外科での対応	
	午後		外科での対応	外科での対応	外科での対応	外科での対応	外科での対応	
形成外科	午前							
	午後			非常勤医当番制 (東盛/立津/勝連)		非常勤医当番制 (東盛/立津/勝連)		
歯科 口腔外科 ※完全予約制	午前	当番制	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	
	午後		吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	吉田 誠 園谷 智之	

外来受付時間	■月・火・木・金・土 8:30~12:00/13:30~17:00	電話予約	泌尿器科	受付専用: 098-963-8555
	■日 8:30~12:00 ■水曜・祝祭日 休診		歯科 口腔外科	受付専用: 0120-68-0469 直 通: 098-876-4357
	■お問い合わせ 医療法人八重瀬会 同仁病院 098-876-2212(代)			

発行者




医療法人八重瀬会 同仁病院
企画室 広報誌制作チーム
〒901-2133 沖縄県浦添市城間1-37-12
TEL 098-876-2212 FAX 098-876-4209



■編集後記

新年、明けましておめでとうございます。
丑年にちなんで誠実に一步一步着実に物事を進めることができるような1年にしていきたい!と
思い始めたところです。
新型コロナに振り回されっぱなしですが、日本でもワクチンが承認されたので、その効果に期待。
今年も、よろしく願いいたします。 [豊]



八重瀬会 同仁病院
facebookページ

